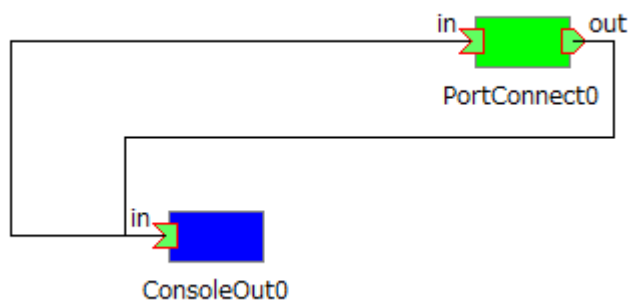
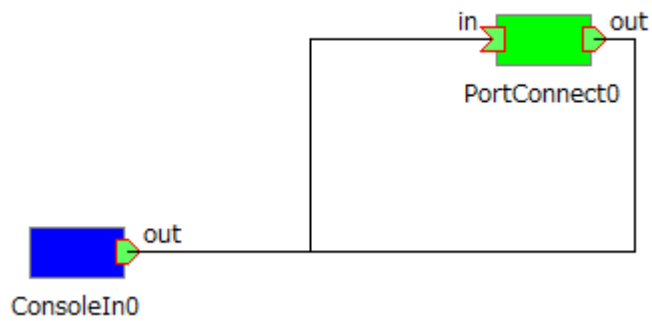
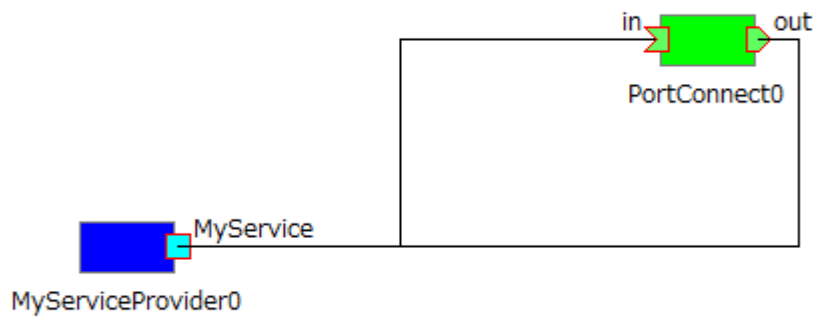


自動的にポートを接続するコンポーネント

1 概要

この RTC はネームサーバーに登録された RTC を自動検索して自分のポートに無理やり接続します。

アウトポート、インポート、サービスポートとあらゆるポートに接続します。



2 仕様

2.1 インポート

名前	説明
in	あらゆるポートに接続するインポート アウトポートから入力があった場合はデータをバイナリファイルに保存する。

2.2 アウトポート

名前	説明
out	あらゆるポートに接続するアウトポート インポートの入力データをそのまま出力する

2.3 コンフィギュレーションパラメータ

名前	デフォルト値	意味
filename	data.dat	入力データの保存ファイル名
nameservers	localhost	検索するネームサーバーのホスト名、ポート番号。複数指定する場合は","で区切る。

3 使用方法

- ① PortConnect.py をダブルクリックして起動します。
- ② 他の適当な RTC を起動します。

これでポートに接続されているはずですが。

RTC の検索、ポートの接続処理は onExecute 関数内で実行しているのでアクティブ状態の時しかポートの接続が行われませんが、この RTC は非アクティブ状態、エラー状態に遷移すると自動的にアクティブ化を行うため常にアクティブ状態を維持できます。

インポートにへの入力データはそのままアウトポートから出力します。

ついでに入力データはバイナリファイルに保存します。